

(別紙1)

令和8年度就職氷河期世代等能力開発支援事業  
評価基準

評価のポイント		審査項目	配点
①	業務遂行能力	○スケジュールが具体的に記載され、適切に事業が実施できる内容となっているか。 ○実施体制図が具体的に記載され、適切に事業が実施できる体制が構築されているか。	20
②	事業内容（全体）	事業目的を正しく理解し、目的に沿った的確な提案内容となっているか。	15
		広報活動は、参加者の最大化に向けた工夫や手法がとられているか。	10
		効率的な事業展開となっているか。	10
③	事業内容（個別）	講演会では、効果的に就職氷河期世代を含む中高年世代の意識啓発ができる内容となっているか。	10
		職業訓練体験及び職場訪問では、参加した方々が今後働くことに対する具体的なイメージを持ってもらえるような内容となっているか。	10
		職業訓練体験及び職場訪問後の追跡調査では、効果的に調査項目の把握ができるものとなっているか。	5
④	類似業務の活動実績	類似業務の実績があり、事業を効果的に遂行できるノウハウを有しているか。	15
⑤	事業経費	○事業目的に即した適切な経費が計上されているか。 ○総事業費が必要最小限で見積もられているか。	5
評点合計			100
⑥	パートナーシップ構築宣言	パートナーシップ構築宣言を行い、公式ポータルサイトで宣言文を公表しているか。	5
総合評点			105